※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3014

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校公共「私たちがひらく未来・社会」　（清水書院出版）						
副教材等	自主製作プリント						

担当者からのメッセージ（学習方法等）

青年期の意義と自己形成の過程について考察し、青年としての生き方を自覚しよう。
日本国憲法の基本原則を理解し、主体的に政治参加する意義を考えよう。
変化する経済社会について様々な角度から理解を深めよう。
地球環境問題の現状について把握するとともに、身近な問題であることに気付こう。

２　学習の到達目標

社会と人間について、広い視野に立って理解を深める。
社会の基本的な問題について、主体的に考え判断する力や、人間としての生き方について考える力の基礎を養う。
平和で民主的な生活の実現に向けて主体的に参加･協力する態度を育てる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	考察･選択･判断のための手掛かりとなる概念・理論を理解し、諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。	社会の諸課題の解決に向けて、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	よりよい社会の実現を視野に、社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	公共の扉をひらく	・公共的な空間をつくる私たち ・公共的な空間における人間 ・公共的な空間における基本的原理	a:倫理的な概念と諸課題についての知識を身に付けている。 b:倫理的な諸課題について自らを内省するとともに、広い視野に立って多面的・多角的に考察している。 c:倫理的な概念と諸課題について関心を高め、意欲的に課題を追究しようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート・定期考査	授業内観察・口頭発表・ワークシート
	基本的人権の尊重と法	・民主政治の原理 ・人権の尊重と日本国憲法	a:人権概念と人権に関する諸課題についての知識を身に付けている。 b:人権に関する諸課題について広い視野に立って多面的・多角的に考察している。 c:人権に関する概念と諸課題について関心を高め、意欲的に課題を追究しようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート・定期考査	授業内観察・口頭発表・ワークシート
	現代の民主政治と社会参画	・民主政治の成立と課題 ・日本の政治機構 ・国際政治のしくみと役割 ・国際政治の現状と課題	a:政治の仕組みと政治に関する諸課題についての知識を身に付けている。 b:政治に関する諸課題について広い視野に立って多面的・多角的に考察している。 c:政治の仕組みと諸課題について関心を高め、意欲的に課題を追究しようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート・定期考査	授業内観察・口頭発表・ワークシート

※令和４年度以降入学生用

後期	現代の経済社会と国民生活	・私たちと経済活動 ・経済社会のしくみと役割 ・国際経済の現状と課題	a:経済の仕組みと経済に関する諸課題についての知識を身に付けている。 b:経済に関する諸課題について広い視野に立って多面的・多角的に考察している。 c:経済の仕組みと経済に関する諸課題について関心を高め、意欲的に課題を追究しようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート・定期考査	授業内観察・口頭発表・ワークシート
	持続可能な社会をつくる	・持続可能な社会	a:持続可能な社会に関する知識とその実現のための諸課題についての知識を身に付けている。 b:持続可能な社会を実現するための諸課題について広い視野に立って多面的・多角的に考察している。 c:持続可能な社会に関する知識とその実現のための諸課題について関心を高め、意欲的に課題を追究しようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート・定期考査	授業内観察・口頭発表・ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度